

## 「処理水準」指導案

平成23年1月31日（月）2限

作成者 秋山 知野 若井

### 1 単元名 処理水準

### 2 本時の展開

#### (1) 本時のねらい

処理水準の考えを理解し、自身の学習に活かすことができる。

#### (2) 展開の視点

まず、生徒の今までの経験（テスト勉強など）と照らし合わせながら、処理の浅い暗記などの記憶が失われやすいことを気付かせる。そのあと、処理水準説について具体例をあげながら説明し、生徒に身近な形で学習の方略を示す。

#### (3) 本時の展開

時間	学習内容	指導上の留意点
導入 3分	・ 日常の学習方法について振り返る。	・ 生徒の今までの経験（テスト勉強など）と照らし合わせながら、処理の浅い暗記などの記憶が失われやすいことを説明する。
展開 10分	・ 処理水準について知る。 ・ 処理水準に基づいた効果的な記憶の方略を学ぶ。	・ 処理水準の定義を述べ、具体例を示しながら説明をする。 ・ 生徒に身近な形で学習の方略を示す。
終末 2分	・ まとめ	・ 記憶を定着させるためには単語の内容について、理解して覚えることが大切であることを伝える。